

2019年度事業報告書  
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人滋賀県難病連絡協議会

平成27(2015)年1月に難病の患者に対する医療等に関する法律(難病法)が施行され5年が経過しました。国においては、難病法制定5年後の見直しに向けて検討が行われています。2019年度は、そのための重要な年でありJPAの動きと足並みを揃え、法制定5年後の見直しに向けてより良いものとなるように取り組みを進めました。

また、重症度分類により指定難病の医療費助成制度から外れた難病患者の実態を知ることや、患者が難病であることを開示できるような社会の実現に向け、安心して地域で暮らして行けるように、私たち滋賀県難病連絡協議会の活動の進展に努めました。

## I 難病連の組織強化

### 1 加盟団体の育成と相互協力、会員・賛助会員の拡大

「ひとりぼっちの難病患者をなくそう」をスローガンに、会員・賛助会員の活動を図る活動をしました。

### 2 安定した組織の運営

事務局体制を充実させるため、引き続き事務局長を置き、安定した組織運営が実現できるように努めました。難病連が設置運営するしかなんれん作業所には作業所運営委員会、滋賀県難病相談支援センターにはセンター運営協議会を設置し、難病連としての組織運営に取り組みました。

また、協議会の設置目的が達成できるよう総務委員会、財政効率化委員会、啓発・広報委員会、事業委員会の4委員会を設置し、会員が一丸となって活発な活動を行うことが出来ました。

### 3 入れ歯リサイクル事業、難病・慢性疾患患者支援自動販売機および天然水サーバーの設置事業、イエローレシートキャンペーンの拡大

活動資金の多くを占めている事業であり、機関紙によるPRなどでより一層の拡大に努めました。

イオン黄色いレシートキャンペーンも4年目となり、新たにビッグエクストラ湖南店に応募し資金確保に努めました。

## II 相談支援受託事業（滋賀県難病相談支援センター）

難病にかかる不安、医療情報、仲間、制度などに係る相談支援を滋賀県から受託して実施しました。

### 1 利用状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日 【総利用者数 合計 3,050人】

・相談件数（人数）・・・・・・・ 412件 (427人)

（内訳：面談 127件 142人、電話等 224件、メール等 20件、出張 58件（再掲）、  
その他 41件）

・問い合わせ件数 ・・・・・・・ 1,079件（内訳：来所 160件、電話等 919件）

・講演・交流会 ・・・・・・・ 389人（10回実施・センター外会場389人）

・ホッとサロン、土曜日開所、研修室等 ・・・ 745人

（ホッとサロン61人、交流会第一土曜日664人、ピア研修10人、就労セミナー10人）

・その他利用 ······ 410人(談話室・研修室などの利用者数)

## 2 各種相談支援

### ①所内相談

- ・電話相談：10時から16時まで
- ・面接相談：10時から16時まで
- ・内容：電話・メール・面接による療養、日常生活、就労等の相談、支援を行う。  
第1土曜日 13時30分～16時(祝祭日・年末年始は閉館)

### ②出張相談

特定医療受給者証の更新日に併せて要請のあった保健所に出張し、患者や家族の個別の相談に対応し、安心した療養生活が送れるよう支援しました。また、普段は相談支援センターが遠方のため来られない方が、気軽に相談していただく機会としました。

- ・大津市保健所/草津保健所/甲賀保健所/東近江保健所/彦根保健所/長浜保健所/高島保健所に出張
- ・実施回数：24回(支援員 16回、相談員 8回)
- ・相談件数：58件

## 3 医療講演会および交流会

### ①センター主催で4回開催しました。

- 6/26(水) 福祉制度・手当に関する情報(近江八幡)
- 9/1(日) 特発性拡張型心筋症(米原)
- 11/16(土) 脊髄小脳変性症(近江八幡)
- 12/8(日) 特発性大腿骨頭壞死症(草津)

### ② 患者会共催で5回開催しました。

- おおみ(8/24(土)草津)、重症筋無力症(10/27(日)米原)、膠原病(11/10(日)草津)、リウマチ(11/17(日)長浜)、ALS(2/24(月)大津)、※パーキンソン(コロナウイルス拡散防止のため自粛要請により中止)

## 4 就労支援

### ①所内就労相談

相談延べ件数は197件でした。平成27年9月から、ハローワークおおつ難病患者就職サポートと「難病患者就職相談日」を毎週金曜に設定しています。年間38回、相談者58人

### ②難病患者のための就労・生活支援セミナー

難病患者の就労支援を行う関係者を対象に事例検討を行い、各関係機関の連携について学びました。また、国のモデル事業である仕事と治療の両立について、支援に活かすためワークブックを使用して演習を行いました。

令和元年11月14日(木) 場所：滋賀県難病相談支援センター研修室、参加者10人

### ③難病患者の住みよいまちづくりモデル事業協力

「就労支援のしおり～甲賀圏域」作成協力

第2回実施検討会議(10/29)報告・情報交換

患者対象「就労支援セミナー」(11/23)報告

## 5 ホッとサロン

QOLの向上につながるテーマや季節感を感じられるテーマを設定し、気軽に集える場を設けました。難病患者や家族の仲間づくりなど社会参加の促進につながるよう、また、参加しやすいように県北部でも開催しました。

- ・開催場所：センター8回、彦根2回 計10回
- ・開催内容：同じ楽しみを味わったり、患者会でのコミュニケーション等で療養生活の向上及び社会参加の促進につなげている。

## 6 難病支援ボランティア養成講座

難病患者や家族支援を必要とする方が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援するために、疾患理解や生活上の支障等の理解を深める養成講座を開催しました。令和元年度は甲賀保健所より要望があり開催しました。参加21名。登録者も増加しており、各保健所で継続的に活用できるような工夫が必要です。

## 7 ピア・サポート

- ・ピア・サポーターの登録制に変更して5年目になります。登録者16名が相談を行い、件数は電話相談が14件、面接相談が18件、メール0件でした。
- ・ピア・サポーターと新たにピアサポートに興味を持っている方を対象に、ピア・サポートの基礎と応用を学びピア・サポート技術の強化と新たなサポーターの養成を行い、ピア・サポート事業に役立たせることを目的に研修会を実施しました。

## 8 在宅難病患者意思伝達装置貸出

在宅療養に必要な意思伝達装置などの貸出を行い、個々の状況に合った機器を選定、操作を習得していくいただき、療養生活の質やコミュニケーションが向上することを支援します。県担当者会議でデモンストレーションを行うことで利用者が増えています。

- ・伝の心 10台（大津市保健所3件、彦根保健所1件、草津保健所4件、東近江保健所1件、高島保健所1件）
- ・レツツチャット 4台（大津市保健所1件、草津保健所1件、東近江保健所2件）
- ・ペチャラ 4台（草津保健所2件、彦根保健所1件、東近江保健所1件）

## 9 日常生活用具の展示

生活のしづらさを軽減し、自立した生活が送れるように、自助具作成ボランティアが作成した自助具の展示を行い、必要に応じて支援員による相談対応を行います。

## 10 センターだより

- ・25号を10月、26号を2月に発行を行いました。
- ・25号には、滋賀県の難病対策の変革と取り組み、難病社会資源ガイド、就職相談等
- ・26号には、災害の備え、コミュニケーション機器貸し出しの案内、ボランティア講座等

## 11 滋賀県難病相談支援センター運営委員会の開催

H28年度より、難病相談支援センター事業の円滑な運営と事業内容の充実・強化を図るため、運営委員会が設置されました。医療関係、社会福祉関係、職業関係、当事者、学識経験者、行政関係からなる12名の委員により活発な議論が行われました。

令和元年9月3日（木）、令和2年2月18日（火）  
支援センターの三事業の課題について検討。

### III 調査研究啓発事業

#### 1 難病のつどいの開催

滋賀県と協働して第11回難病のつどいの開催を予定していましたが、台風19号の影響により開催中止となりました。

日時：10月12日（日）11:10～16:00

場所：草津市立市民交流プラザ フェリエ南草津5階 大ホール

内容：「ひとりじゃないよ！ 全員集合」

- ・交流会：ホッとサロン
  - ・オープニング：書道パフォーマンス
  - ・シンポジウム：十人十色の物語
  - ・講演：「難病患者に必要なりハビリとは？」
  - ・体験：江州音頭（難病連バージョン）を踊ってみよう
- 1) 難病のつどい、講師・シンポジストとの打ち合わせ 4回  
2) 会場下見、担当者との打ち合わせ等 4回

#### 2 世界稀少難病の日（RDD）イベント

開催に向け準備をしていましたが、新型コロナウイルス拡散防止のため自粛要請があり中止となりました。

日時：2月29日（土）11:00～15:00

場所：大津市民会館 小ホール

内容：「RDD in なんれんピックしが」

- ・患者＆家族交流会
  - ・パラスポーツ体験（ボッチャ・吹き矢）
  - ・防災訓練体験 段ボールベッドに寝てみよう、新聞紙で防災スリッパ作り
  - ・江州音頭（難病連バージョン）を踊ろう
- 1) パラスポーツ講師との打ち合わせ 2回  
2) 会場下見、担当者との打ち合わせ 2回

#### 3 難病患者が住みよいまちづくりのためのモデル事業の実施（最終年）

年賀寄付金配分事業。甲賀圏域において「難病患者が住みよいまちづくりのためのモデル事業」を実施しました。今年度は4年目の最終年となり、「就労支援を受けやすくするしくみづくり」をテーマに「就労支援のしおり」を作り配布しました。また、就労支援セミナーを開催しました。

日時：11月23日（土）13:30～16:30

場所：甲賀保健所 大会議室 参加者 19名

内容：「働きたい！」「働き続けたい！」難病の方を応援する就職支援セミナー

- ・就労支援ガイド 難病患者の就労支援ガイド
- 滋賀労働局職業安定部地方障害者雇用担当官 橋本 光敏氏
- ・就労相談の現場からのレポート

滋賀県難病相談支援センター  
甲賀地域或動き・暮らし応援センター

佐野 幸代氏  
田中 郁共氏

・就労個別相談

- 1) 事務局会議 20回
- 2) 実施検討会 3回
- 3) 就労支援小委員会 3回
- 4) しおり配布作業 1回
- 5) 滋賀労働局、甲賀社協、ハローワーク甲賀と打ち合わせ等 5回

#### 4 各種会議への参加等

難病法制定以降難病対策の推進に関する理解が高まり、会議への出席依頼要請が増加しています。滋賀県難病対策推進会議をはじめ滋賀県が主催する会議や滋賀県難病医療連携協議会運営会議、各市主催の会議、難病法に基づいて保健所管域ごとに設置された「難病対策推進地域協議会」「滋賀県障害者差別の解消に関する条例策定のための会議」に会員が参加して患者の声を直接伝えることができました。

##### 1) 地域難病対策地域協議会

- ・大津圏域 10/31、2/6
- ・湖南圏域 コロナウイルス感染症拡散防止のため延期
- ・甲賀圏域 コロナウイルス感染症拡散防止のため延期
- ・東近江圏域 1/10
- ・彦根圏域 1/31
- ・湖北圏域 コロナウイルス感染症拡散防止のため延期
- ・高島圏域 2/14

##### 2) 出席要請会議

- ・滋賀県立大学在宅看護学講師
- ・滋賀県難病対策推進協議会
- ・滋賀県災害時要配慮者支援ネットワーク会議
- ・滋賀県障害者施策推進協議会
- ・滋賀県障害者差別のない共生社会づくり委員会
- ・滋賀県手話言語や情報コミュニケーションに関する条例検討小委員会
- ・草津市自立支援協議会
- ・近江八幡市障がい児・者地域自立支援協議会
- ・滋賀県ユニバーサルデザイン推進検討専門分科会
- ・滋賀県身体障害者福祉協会理事会
- ・滋賀県身体障害者社会参加推進協議会
- ・滋賀県難病医療連携協議会
- ・難病コミュニケーション支援ワーキング部会

#### 5 高齢難病患者への取組

高齢難病患者で身体等に障害がある場合は、障害者総合支援法に基づいて市町の障害福祉サービスが受

けられていたものが、65歳になって介護保険優先の考え方から、今まで受けられていた支援が市町によって受けられないという実態があります。

厚生労働省の通達に「柔軟な対応」とあることを踏まえ、県や市町に対して他の障害者団体と連携して働きかけていきます。

## 6 災害対応への取り組み

各地で大きな災害が発生しており、災害への対応が急務となっています。自分の身は自分で守るために必要な日頃の備えや発生時の支援体制等に取り組む必要があります。要援護者としての登録の方法や個別支援計画、福祉巡回所等取り組み等、各圏域の会議にて検討しました。自らが市町から情報を得ていく努力も必要と思われます。

## 7 障害者啓発イベントへの各種参加

- ・じんけんフェスタしが 9月28日(土) 近江八幡市立文化会館 参加者4名
- ・滋賀県障害者週間 11月29日(金)～12月4日(水) ティッシュ配布 参加者9名  
12月8日(日) イオンモール草津レストランコート 参加者7名

## 8 会員等への情報発信

今年度も、ホームページの充実に取り組みました。会員がタイムリーに情報が得られるよう運営しています。また、機関紙「しかなんれん」を年2回発行し、会員及び賛助会員をはじめ多くの方に難病を理解していただくための啓発活動に取り組みました。

## IV 障害福祉サービス事業(しかなんれん作業所)

指定障害福祉サービス事業所として、生活介護と就労継続支援B型事業を実施して4年目を迎えました。障害や難病を抱えながらも『何かで社会参加したい、何かで役に立ちたい』という願いに応えるために、関係者団体と共に・連携しながら活動を進めてきました。また病名が同じでも症状が一人一人異なるために、疲労や病状悪化やストレスなど体調への影響などを常に考えながら過度にならないように実践や活動を進めてきました。今後も保健所や病院の地域連携室などにパンフレットを設置していただき、周知を行っていきます。

作業所運営委員会の開催(3回)・・利用者と家族が参加しています。

職員会議(毎月1回)

生産活動会議(毎月1回)

### 1 生活介護

利用者の状況(利用定員8名、利用者7名)

疾病別・地域別 障害手帳所持一覧

疾病名	住所	障害手帳取得者	難病手帳のみ	計
多発性硬化症	野洲市	1 (2級)	○	1
ミトコンドリア病	守山市	1 (1級)	○	1
知的障害	栗東市	○	療育手帳	1
パーキンソン症候群	守山市	1 (1級)	○	1

混合性転換性障害	栗東市	1 (2級)	○	1
広汎性発達障害	草津市	○	療育手帳	1
総合失調症	草津市	精神手帳 (1級)	療育手帳	1

1) 受託作業

- ・ワーカロード (紙クッション詰め)
- ・生協ステーション (生協商品の仕分け・受け渡し)
- ・株式会社ヒロノ技研 (スペーサー清掃)

2) 療育

- ・軽スポーツ・カラオケ・散歩・ストレッチ・脳トレ・カードゲーム

3) 社会参加

- ・イベントへの参加 (栗東市福祉祭り、栗東市なかよし祭り、野洲養護学校バザー、損保ジャパン出店)

4) 利用者の賃金

- ・1ヶ月 15日以上皆勤 500円、1日単価 100円、半日50円 (午前・午後で算出)  
(1ヶ月約1,000円前後の賃金)
- ・年2回 賞与支給 出勤日数により算出 平均 6,300円

5) 行事、活動

- |       |         |   |
|-------|---------|---|
| 平成31年 | 4月 2日   | お花見 (草津市 de 愛ひろば)                                 |
|       | 4月27日   | 「ひと・自然・やすらぎフェスタ」参加 (栗東さきら)                        |
| 令和1年  | 5月 2日   | バーベキュー (希望ヶ丘文化公園)                                 |
|       | 5月29日   | 温水プール&トレーニング (滋賀県立障害者福祉センター)<br>滋賀医大でランチ (滋賀医科大学) |
|       | 6月 15日  | 栗東市心身障がい児・者 レクレーションスポーツ大会                         |
|       | 6月 26日  | お寿司&カラオケを楽しむ                                      |
|       | 7月 3日   | 損保ジャパン日本興亜バザー参加                                   |
|       | 7月 9日   | 草津イオンモール外出  |
|       | 8月 7日   | 連山昂太さん「二十歳の軌跡」展覧会見学                               |
|       | 8月 10日  | ピエリ守山外出   |
|       | 9月 16日  | 金澤翔子さんの書道パフォーマンス (ピエリ守山)                          |
|       | 9月 20日  | 野洲養護学校バザー参加                                       |
|       | 9月 30日  | 調理実習 (そうめん) &誕生日パーティ                              |
|       | 10月 29日 | カラオケを楽しむ  |
|       | 11月 9日  | 希望ヶ丘フリーマーケット見学                                    |
|       | 11月 10日 | なかよし祭り参加 (第二栗東なかよし作業所)                            |
|       | 11月 16日 | 栗東市心身障がい児・者ボーリング大会                                |
|       | 12月 6日  | お楽しみ会&忘年会 (草津市福復センター2F)                           |

12月28日 滋賀医科大学管弦楽団 演奏会（栗東さきら）  
 令和2年 1月 5日 初詣（立木神社）&食事会  
 2月26日 カラオケを楽しむ  
 3月30日 災害時の避難訓練

#### 6) 見学、研修・実習の受け入れ

- 利用希望者 3名
- 滋賀医科大学医学生・看護学生1年生早期体験学習 18日 12名

#### 7) 職員体制

施設長 常勤（兼任）	1名
サービス管理責任者（兼任）	1名
生活支援員（常勤）	1名
生活介護支援員（パート）	3名（1名B型と兼任）
看護師	1名

### 2 就労継続支援B型

利用者の状況（利用定員 12名、利用者10名）

疾病別・地域別・障害手帳等所持別一覧表

疾病名	住所	障害手帳保持	難病単独	計
ファロー四徴症	栗東市	1（1級）	○	1
精神疾患	栗東市	精神障害保健福祉手帳	○	1
精神疾患	栗東市	精神障害保健福祉手帳	○	1
神経繊維腫症	草津市	○	療育手帳	1
ウィルソン病・高血圧症	草津市	1（1級）	○	1
バージャー病	草津市	精神障害保健福祉手帳	1	1
多発性硬化症	草津市	1（1級）	○	1
神経疾患	草津市	精神障害保健福祉手帳	1	1
広汎性発達障害	草津市	精神障害保健福祉手帳	○	1
広汎性発達障害	大津市	○	○	0

#### 1) 受託作業

- 連合滋賀 （チラシ折り、ティッシュへ挟み込み、配達）
- 株式会社ヒロノ技研（スペーサー清掃）
- 株式会社近商物産（サンタブーツ組み立て）
- 岡安ゴム（ハリ取り）
- 施設外就労
- クラシード滋賀（ポスティング）

#### 2) 社会参加

- イベントへの参加（栗東市福祉祭り、栗東市なかよし祭り、図書館祭り）

#### 3) 利用者の賃金

- ・1ヶ月 15日以上皆勤 500円・10日～14日 300円・10日以下 250円  
1日単価200円 出勤日数により算出 1ヶ月平均6,000円
- ・年2回 賞与支給 出勤日数により算出 平均10,000円

#### 4) 行事、活動

平成31年	4月 2日	お花見(草津市 de 愛ひろば)
	4月27日	『ひと・自然・やすらぎフェスタ』参加(栗東さきら)
令和1年	5月2日	バーベキュー(希望ヶ丘文化公園)
	5月29日	温水プール&トレーニング(滋賀県立障害福祉センター) 滋賀医大でランチ(滋賀医科大学)
	6月15日	栗東市心身障がい児・者・レクリエーションスポーツ大会
	6月26日	お寿司&カラオケを楽しむ
	7月3日	損保ジャパン日本興亜バザー参加
	7月11日	イオンモール草津外出
	8月7日	連山昂太さん『二十歳の軌跡』展覧会見学
	8月10日	ピエリ守山外出
	9月16日	金澤翔子さんの書道パフォーマンス(ピエリ守山)
	9月20日	野洲養護学校バザー参加
	9月30日	調理実習(そうめん) &誕生日パーティー
	10月29日	カラオケを楽しむ
	11月7日	外出レクレーション『ローザンベリー多和田』
	11月9日	希望ヶ丘フリーマーケット見学
	11月16日	栗東市心身障がい児・者・ボーリング大会
	12月6日	おたのしみ会&忘年会(草津市 福徳センター2F)
令和2年	1月5日	初詣(立木神社) &食事会
	2月26日	カラオケを楽しむ
	3月30日	災害時の避難訓練

#### 5) 見学、研修、実習の受け入れ

- ・利用希望者 4名
- ・野洲市社会福祉協議会・野洲養護学校・草津養護学校・滋賀大教育学部附属特別支援学校・相談支援センターやじろべえ・草津相談事業所ほっとココ・まどか・栗東市障がい福祉課・滋賀県社会就労事業振興センター・フリータイム

#### 6) 研修

- ・滋賀医科大学医学生・看護学科1年生早期体験学習 18日 12人

#### 7) 職員体制

施設長 常勤(兼任)	1人
サービス管理責任者(兼任)	1人
職業指導員	1人(会計兼任)
生活支援員(常勤)	1人
生活支援員	1人(生活介護兼任)

## V その他

### 1 県への要望および回答

令和元年9月12日付で滋賀県知事に対して「令和2年度社会福祉施策に対する要望書」を提出しました。

上記の要望書に関して、令和2年1月15日付で回答がありました。要望書と回答書の内容は機関誌「しかなんれん」4月号に掲載しています。

### 2 滋賀県難病対策推進議員連盟

今年度は、結成から11年が経過しました。県議の改選がありましたが、引き続き活動に対し協力を要請しました。

### 3 国会請願署名街頭啓発

JPA国会請願の署名行動を、10月6日（日）に西武百貨店大津店前で実施しました。

署名総数 6,904筆、募金総額 40,000円

### 4 法人運営

① 会員数 454人（令和2年3月末）  
賛助会員数 110人

② 第36回通常総会の開催 2019年6月2日（日）  
滋賀県難病相談支援センター 研修室

#### ③ 理事会等の開催

- ・理事・監事会 7回 (5/18, 6/2, 8/17, 10/6, 12/21, 2/16, 3/29)
- ・三役会 8回 (4/10, 5/9, 7/24, 8/3, 8/30, 12/17, 2/7, 3/17)
- ・各委員会 総務委員会1回、財政強化委員会2回、啓発・広報委員会11回、事業委員会20回
- ・センター運営委員会 2回 (9/3, 2/18)
- ・センター職員会議 13回 (4/1, 4/18, 5/23, 6/24, 7/31, 8/19, 9/26, 10/23, 11/22, 12/26, 1/23, 2/20, 3/26)
- ・作業所運営委員会 2回 (5/24, 9/27)
- ・作業所職員会議 10回 (4/10, 5/15, 6/5, 7/30, 8/22, 9/25, 10/30, 12/25, 11/29, 2/17)
- ・JPA総会 5/12
- ・国会請願行動 5/13
- ・JPA近畿ブロック交流会 8/24, 8/25

2019年度 活動計算書  
2019年4月1日から2020年3月31日まで  
特定非営利活動法人 滋賀県難病連絡協議会  
(単位:円)

科 目	決算額	予算額	増減
<b>I 経常収益</b>			
1 受取会費			
正会員受取会費	156,200	158,000	△ 1,800
賛助会員受取会費	155,700	200,000	△ 44,300
2 受取寄付金			
一般受取寄付金	531,597	100,000	431,597
請願募金受取寄付金	8,000	10,000	△ 2,000
自販機等受取寄付金	994,492	1,158,000	△ 163,508
入れ歯リサイクル受取寄付金	123,040	300,000	△ 176,960
3 受取助成金等			
受取自治体補助金	88,000	80,000	8,000
受取民間助成金	465,000	440,000	25,000
4 事業収益			
相談支援受託事業	11,152,000	11,152,000	0
障害者福祉サービス事業	19,172,949	15,070,000	4,102,949
(1)生活介護就労支援B型事業	18,272,313	14,300,000	3,972,313
(2)生産活動事業	900,636	770,000	130,636
5 その他			
受取利息	103	1,000	△ 897
雑収益	994,501	350,000	644,501
<b>経常収益 計</b>	<b>33,841,582</b>	<b>29,019,000</b>	<b>4,822,582</b>
<b>II 経常費用</b>			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当	17,121,241	16,643,000	478,241
法定福利費	1,088,805	1,134,000	△ 45,195
通勤費	1,412,562	704,000	708,562
福利厚生費	59,651	37,000	22,651
人件費 計	19,682,259	18,518,000	1,164,259
(2)その他経費			
材料仕入	103,621	70,000	33,621
利用者賃金	736,590	700,000	36,590
諸謝金	804,359	1,290,000	△ 485,641
旅費交通費	367,483	285,000	82,483
通信運搬費	356,340	451,000	△ 94,660
印刷製本費	248,333	442,000	△ 193,667
消耗品費	634,764	145,000	489,764
修繕費	27,000	50,000	△ 23,000
水道光熱費	181,945	180,000	1,945
車両費	1,035,103	1,000,000	35,103
地代家賃	1,593,620	1,600,000	△ 6,380
使用料賃借料	2,709,441	2,307,000	402,441
保険料	124,200	125,000	△ 800
支払手数料	9,632	24,000	△ 14,368
諸会費	93,000	84,000	9,000
支払負担金	17,000	31,000	△ 14,000
支払助成金	14,000	14,000	0
減価償却費	486,571	0	486,571
雑費	60,916	30,000	30,916
租税公課	2,040	0	2,040
<b>その他経費 計</b>	<b>9,605,958</b>	<b>8,828,000</b>	<b>777,958</b>
<b>事業費 計</b>	<b>29,288,217</b>	<b>27,346,000</b>	<b>1,942,217</b>

2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	839,443	852,000	△ 12,557
通勤費	63,000	90,000	△ 27,000
人件費 計	902,443	942,000	△ 39,557
(2) その他経費			
諸謝金	196,200	195,000	1,200
旅費交通費	106,028	88,000	18,028
通信運搬費	115,846	100,000	15,846
消耗品費	2,678	30,000	△ 27,322
水道光熱費	22,630	33,000	△ 10,370
地代家賃	96,369	96,000	369
使用料賃借料	6,363	50,000	△ 43,637
支払手数料	1,704	12,000	△ 10,296
諸会費	39,400	36,000	3,400
支払負担金	86,917	90,000	△ 3,083
減価償却費	17,338	0	17,338
租税公課	900	1,000	△ 100
その他経費 計	692,373	731,000	△ 38,627
管理費 計	1,594,816	1,673,000	△ 78,184
経常費用 計	30,883,033	29,019,000	1,864,033
III 経常外費用			
固定資産除却損	2	0	2
経常外費用 計	2	0	2
当期正味財産増減額	2,958,547	0	2,958,547
過年度調整正味財産額	△ 80,976	0	△ 80,976
前期繰越正味財産額	12,755,592	12,600,555	155,037
次期繰越正味財産額	15,633,163	12,600,555	3,032,608

2019年度 貸借対照表  
2020年3月31日現在  
特定非営利活動法人滋賀県難病連絡協議会

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	136,980	
預金	11,868,089	
未収金	4,081,343	
前払金	280,363	
流動資産合計		16,366,775
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
建物付属設備	111,200	
建物付属設備減価償却累計額	△ 86,136	
車両運搬具	2,560,076	
車両運搬具減価償却累計額	△ 2,104,393	
器具備品	562,394	
器具備品減価償却累計額	△ 389,322	
有形固定資産計	653,819	
(2)投資その他の資産		
預託金	8,430	
投資その他の資産計	8,430	
固定資産合計		662,249
資産合計		17,029,024
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	1,192,341	
前受金	5,000	
借入金		
預り金	198,520	
流動負債 合計		1,395,861
2 固定負債		0
負債合計		1,395,861
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	12,755,592	
過年度調整正味財産額	△ 80,976	
当期正味財産増減額	2,958,547	
正味財産合計		15,633,163
負債及び正味財産合計		17,029,024

## 2019年度 財産目録

2020年3月31日現在

特定非営利活動法人 滋賀県難病連絡協議会

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	136,980	
預金		
滋賀銀行守山北支店	128,173	
ゆうちょ銀行	449,679	
滋賀銀行県庁支店	666,898	
滋賀銀行県庁支店	723,363	
滋賀銀行栗東支店	7,069,878	
滋賀銀行栗東支店	1,572,066	
滋賀銀行栗東支店	1,151,341	
ゆうちょ銀行	106,691	
未収金		
相談支援受託事業未収金	405,000	
生活介護就労事業B型事業未収金	3,066,334	
地域活動推進事業補助金	88,000	
RDD助成金	15,000	
保険料	5,500	
雑収益(コピー代)	501,509	
前払金		
車両費(自動車保険)前払金	280,363	
流動資産 合計	16,366,775	
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
建物付属設備		
照明器具設備	111,200	
減価償却累計額	△ 86,136	
車両運搬具		
ダイハツ タント	1,344,926	
減価償却累計額	△ 1,344,925	
ダイハツ ムーヴ	1,215,150	
減価償却累計額	△ 759,468	
器具備品		
タイルカーペット	121,000	
減価償却累計額	△ 120,999	
エアコンCS284CF-W	183,884	
減価償却累計額	△ 158,635	
エアコンAYF25DM	118,800	
減価償却累計額	△ 92,350	
ノートパソコンPC-VUT25FB6S3R5	138,710	
減価償却累計額	△ 17,338	
有形固定資産 計	653,819	
(2)投資その他の資産		
預託金	8,430	
投資その他の資産計	8,430	
固定資産 合計	662,249	
資産 合計	17,029,024	
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
相談支援受託事業未払金	1,192,341	
前受金		
機関誌広告料	5,000	
預り金		
源泉所得税	198,520	
流動負債 合計	1,395,861	
2 固定負債		
負債 合計	0	
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	12,755,592	
過年度調整正味財産	△ 80,976	
当期正味財産増減額	2,958,547	
正味財産 合計	15,633,163	
負債及び正味財産合計	17,029,024	